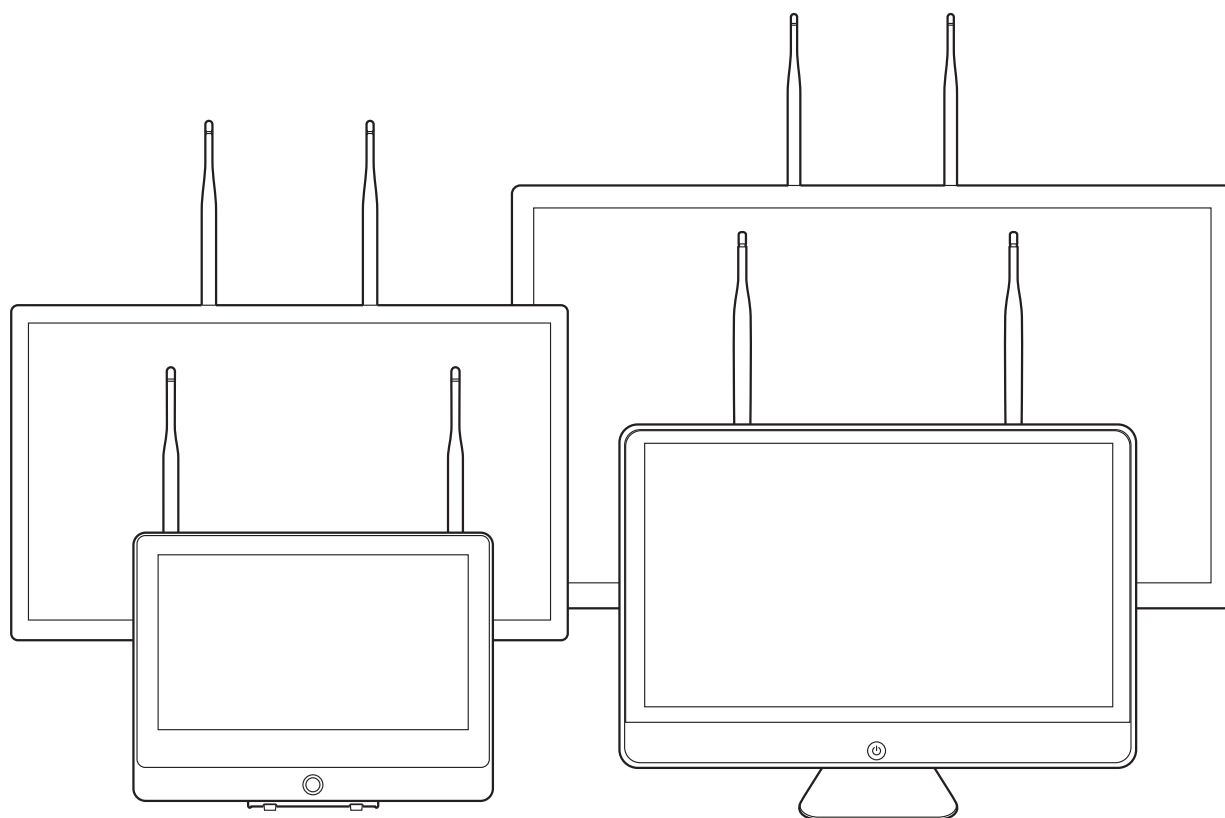


Wi-Fi NVR

WTW-EG/BD/PA シリーズ 取扱説明書



アプリ名: **WTW-EAGLE**

アプリ：3.5 バージョン以降

塚本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください ▶



もくじ

安全上の注意	02
防水処理の方法	03
特徴	04
製品の外観	05
接続例	07
(1)有線接続例	07
(2)WiFi 接続例	07
初期設定	08
ログイン・ネットワークの設定	15
メイン画面ログイン・右クリックメニュー	15
パスワード変更方法	15
イペアリングの仕方(無線)	17
有線でカメラを接続します	19
リピーター機能	21
ユーザー名・パスワードについて	15
メイン画面	23
メニューバー	23
右クリックメニュー	24
電源オフの方法	24
録画の再生	25
録画データの取り出し(バックアップ)	26
バックアップ手順	26
カメラ設定・録画モードの変更	28
スマートフォンアプリを利用する	31
アプリのインストール	31
ユーザー登録	32
本機の登録	33
アプリの使用方法	34
トップ画面	34
ライブビュー画面	35
リプレイ(録画再生)画面	36
他のスマートフォンに視聴を許可する(デバイスの共有:シェア機能)	37

安全上の注意



ご注意

感電の危険があります



ご注意:

感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。

製品に付属の電源に接続して本装置を操作してください。

当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



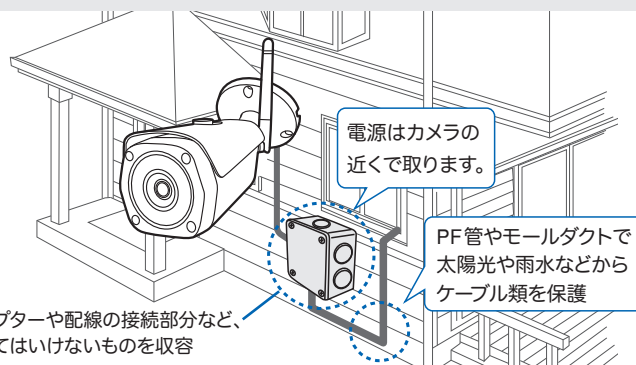
- * 雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- * 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
- * 強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- * 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- * 周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲 0℃~40℃)。
- * 導電性の物質に近づけないでください。
- * 機器同士を接続・分離する際は、システムに電源を入れないでください。
- * ケーブルの長さを十分に確保してください。
- * ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- * テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- * この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- * 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。
- * コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- * 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。



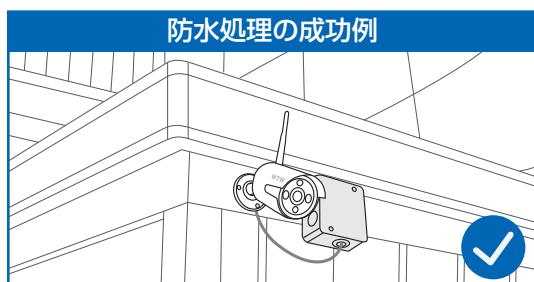
ご注意

電源部分は防水処理が必要です

防水仕様のカメラでも、配線の接続部分や電源アダプターは防水仕様ではないため、屋外に設置する際、電源部分は防水処理をしていただく必要があります。
防水処理無しでの設置はカメラの故障の原因になりますので、必ず電源ボックスや屋外用コンセントを用いて、水に触れないようにして下さい。



電源アダプターや配線の接続部分など、水に濡れてはいけなものを収容



防水処理の成功例

↑ 水が入らないよう接続部分が下にある。

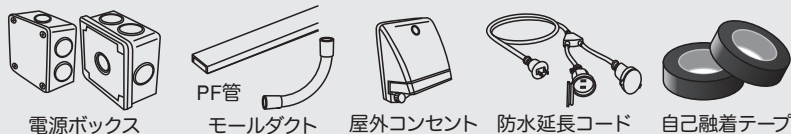


防水処理の失敗例

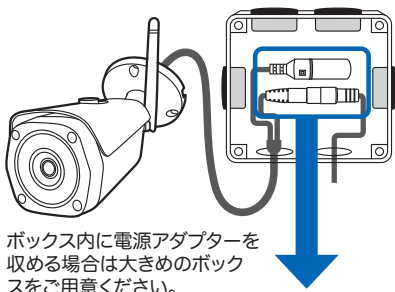
↑ 接続部分がカメラより上だと水が入る可能性があります。

防水処理に必要な物の一例

(全て別途お客様側でご用意下さい)

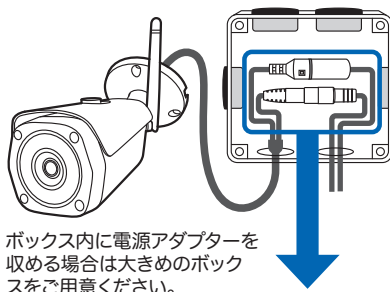


①無線カメラの場合



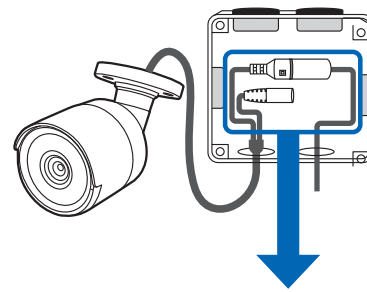
ボックス内に電源アダプターを収める場合は大きめのボックスをご用意ください。

②有線カメラの場合



ボックス内に電源アダプターを収める場合は大きめのボックスをご用意ください。

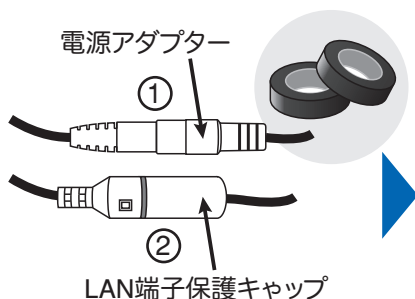
③PoEの場合



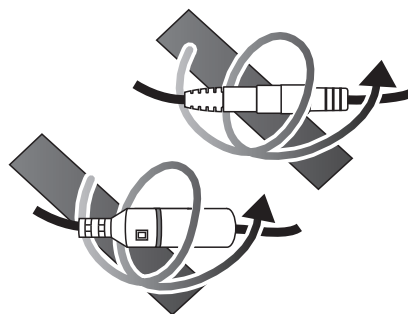
忘れずに!

ケーブルの接続部分も防水処理!

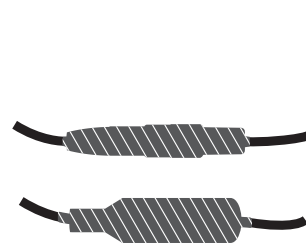
ケーブルのコネクター部分を市販の自己融着テープでしっかりと巻いて下さい。
※防水性能の無いビニールテープ等を使用すると、経年劣化により浸水・錆等が発生する恐れがあります。



① 市販の自己融着テープを用意します



② 1箇所ずつテープで巻きます



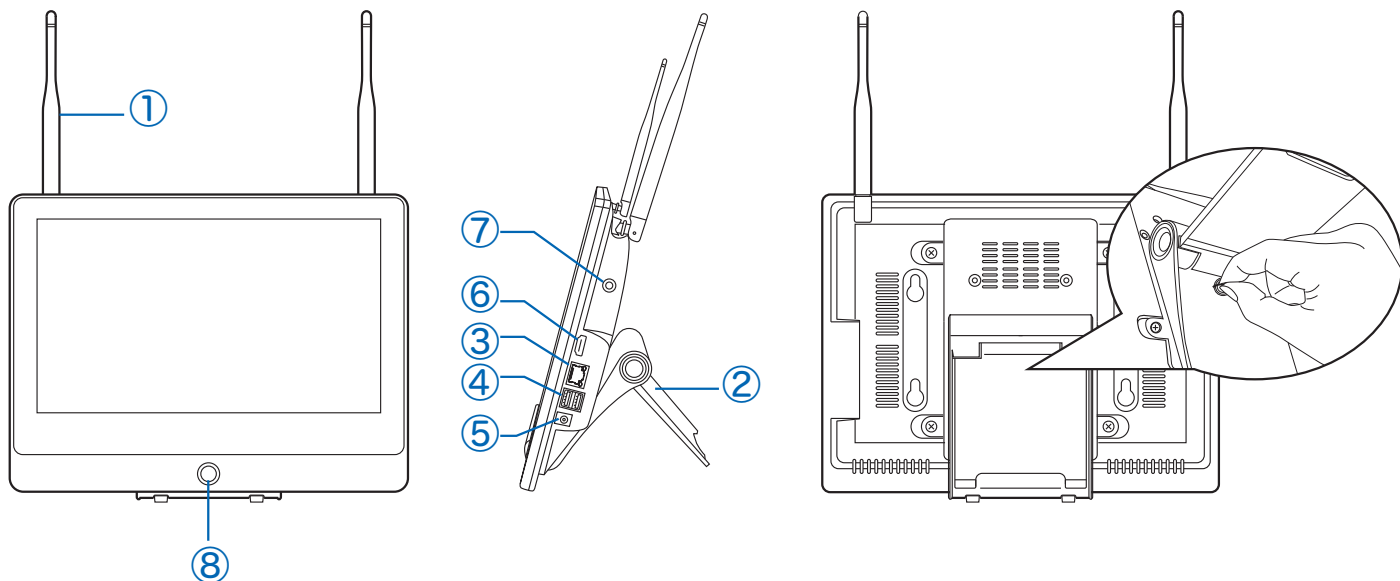
③ 防水処理完了

特徴

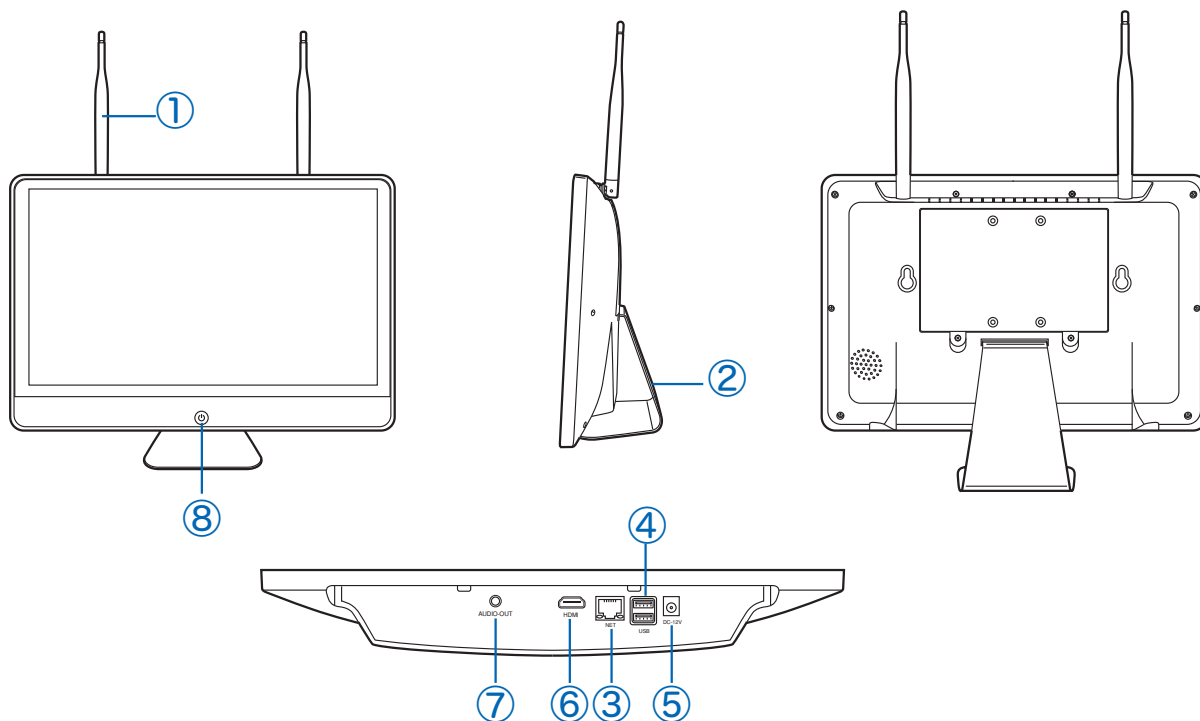
- H.265 –圧縮率を調整、最適化しています。
- トリプレックス – 映像 / 再生 / ネットワーク同時
- 個々チャンネルに設定ができ録画することができます。
- 高品質な映像を再生します。
- ネットワークの機能、リアルタイム、再生、およびバックアップができます。
- ネットワーク LAN を使うことができます。DHCP, ADSL
- 簡単操作
- 1 週間ごとのスケジュール録画ができます。
- USB 端子よりバックアップができます。
- 暗証番号の保護。
- 多言語–言語設定ができます。
- モニター一体式構造

製品の外観

WTW-EG2610WHA



WTW-EG2610WHA-15



① : アンテナ : WiFi アンテナ

② : スタンド

③ : LAN 端子

④ : USB 端子 (マウス・USB メモリ用)

⑤ : 電源入力端子

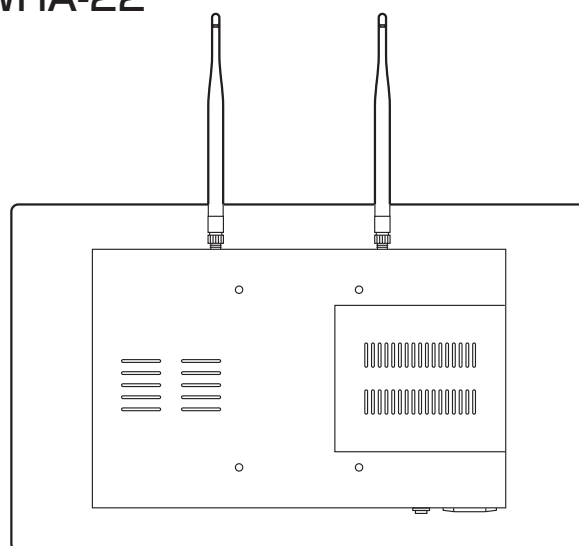
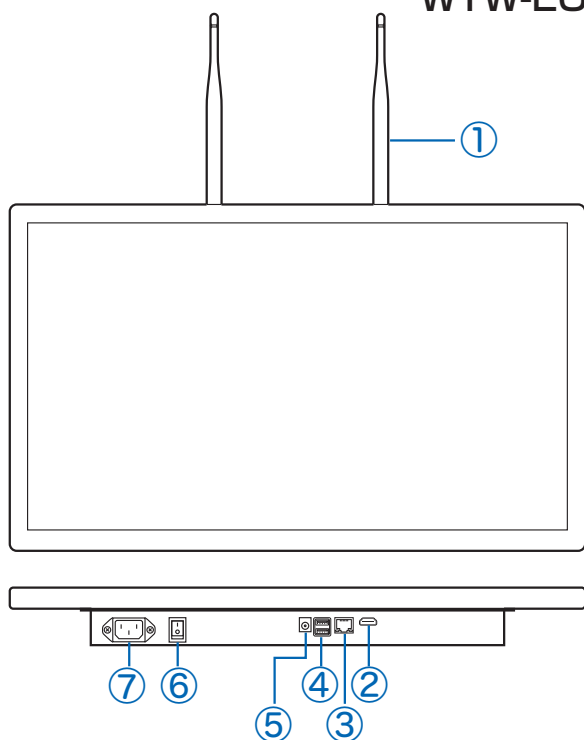
⑥ : HDMI 映像出力

⑦ : 音声出力 (3.5mm オーディオプラグ端子)

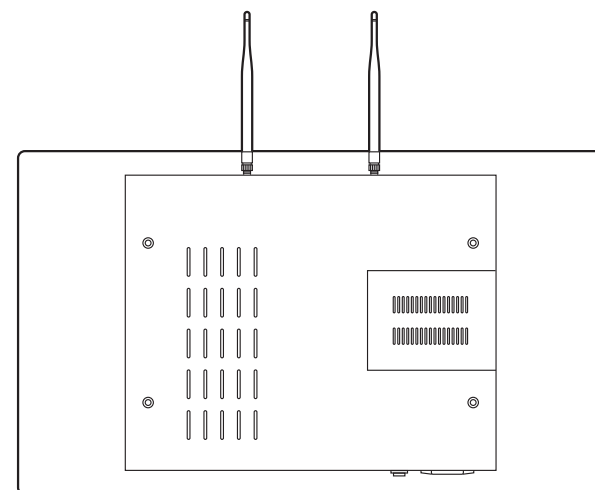
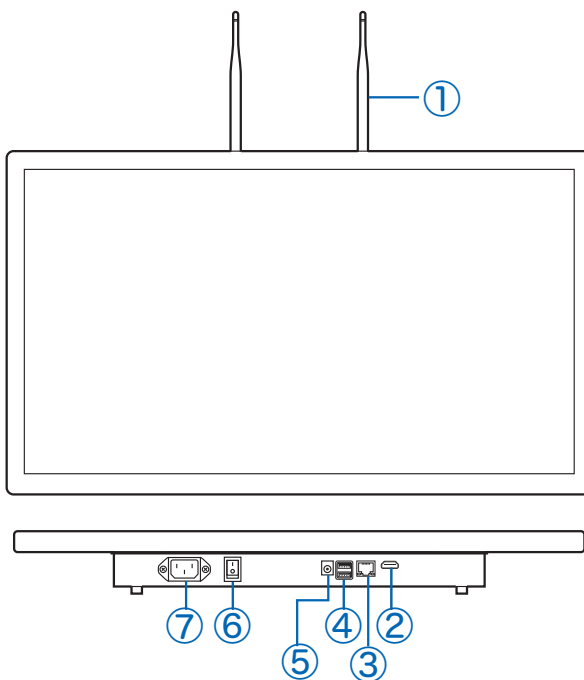
⑧ : 画面表示 ON/OFF スイッチ

製品の外観

WTW-EG2610WHA-22



WTW-EG2610WHA-32



① : アンテナ : WiFi アンテナ

② : HDMI 映像出力

③ : LAN 端子

④ : USB 端子 (マウス ・ USB メモリ用)

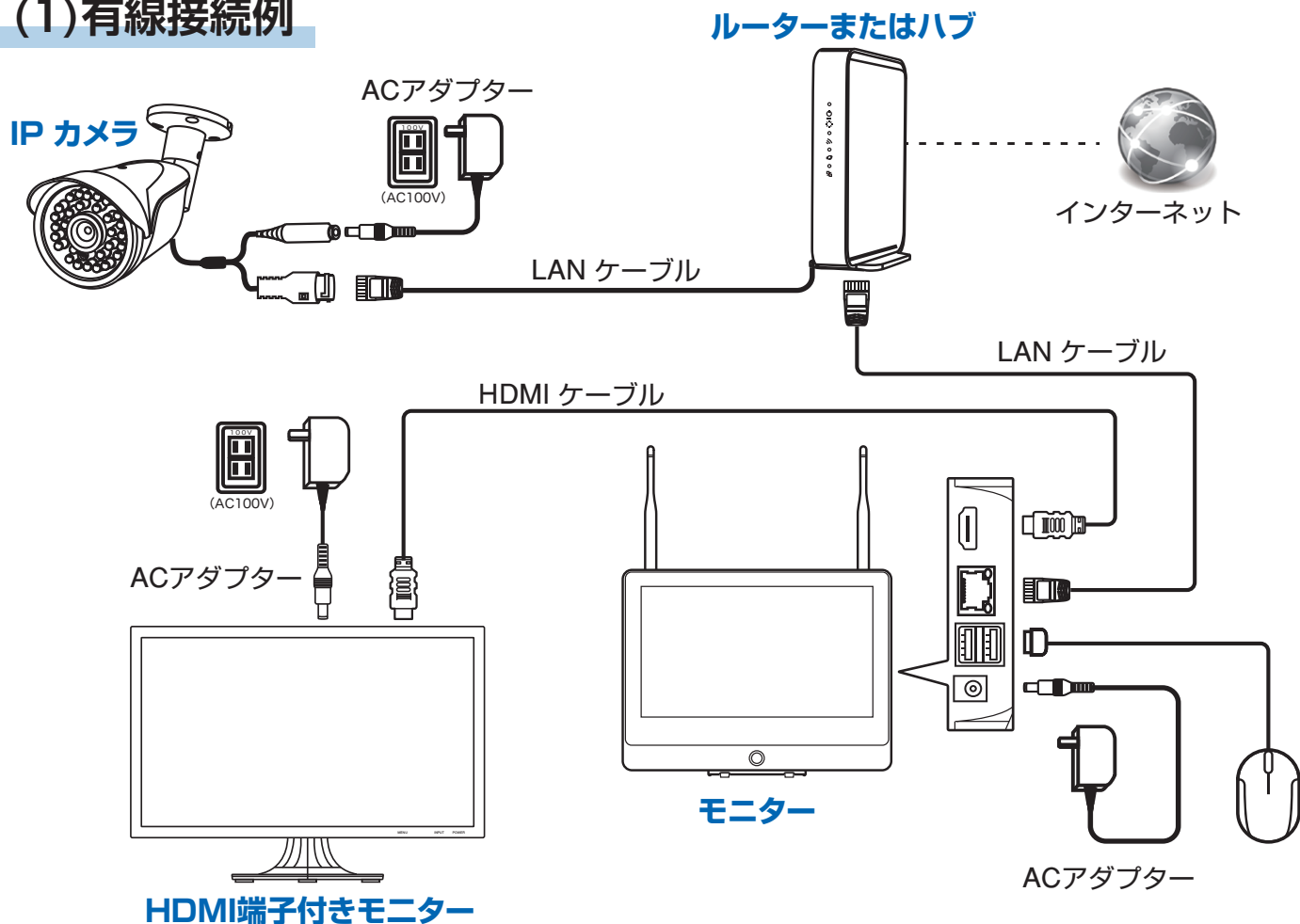
⑤ : 電源入力端子 (使用不可)

⑥ : 電源スイッチ

⑦ : 100V 入力端子

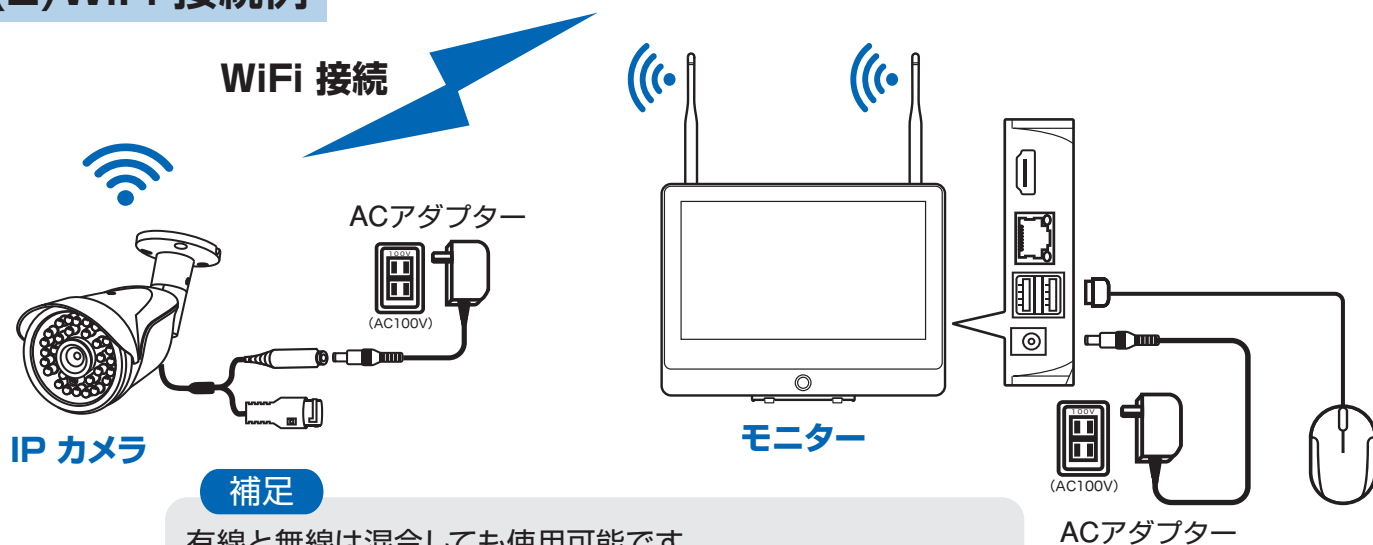
接続例

(1) 有線接続例



カメラとレコーダーをそれぞれ既設のルーターに有線LAN接続してください
外部モニターを利用される場合HDMIケーブルは別途ご用意ください

(2) WiFi 接続例



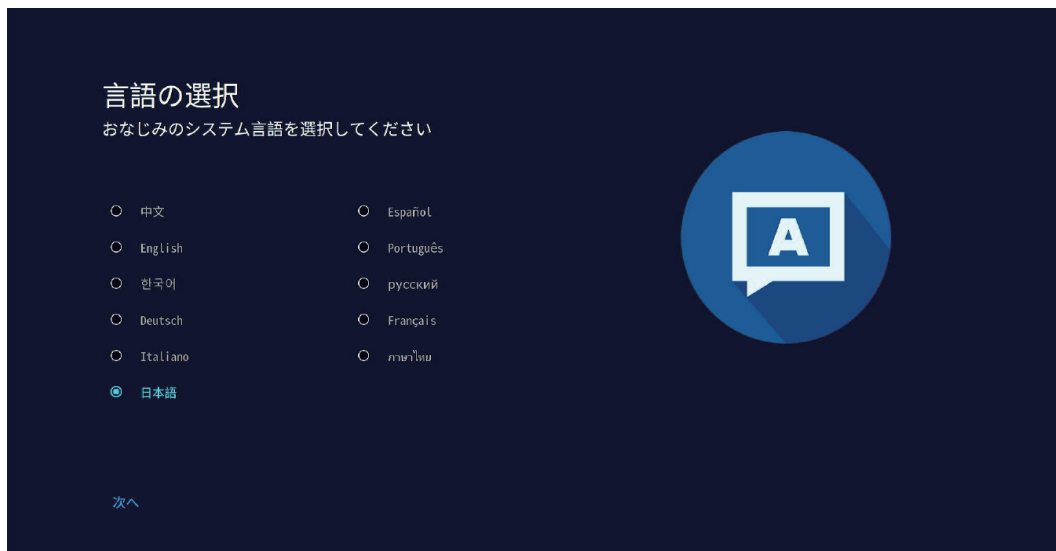
補足

有線と無線は混合しても使用可能です。
有線接続したカメラは、リピーター機能が使用不可になります。

初期設定

- ①本体とマウスを接続してください。
- ②電源アダプターを AC100V コンセントに接続し、録画機の電源コネクタに接続して本体の電源を入れてください（電源スイッチはありません）
- ③初期設定済みのセットをご購入の場合は 3. ログイン・ネットワークの設定 (P.15) へ進んでください。

下記のような画面が表示された場合は初期設定がされていないので、初期設定をおこなってください



- ④言語の選択で【日本語】を選択して【次へ】をクリックしてください。

※内蔵 HDD が初期化(フォーマット)されていない場合、【ストレージデバイスをフォーマットします!】というメッセージが画面に表示される場合があります。左クリックするか、5 秒間経過するとメッセージが消えます。

ストレージデバイスをフォーマットします

OK(2)

⑤【ネットワーク設定】画面が表示されます。



- ・ ルーターに接続せずに使用する場合
画面の【次へ】を左クリックしてください。
- ・ 有線 LAN でインターネット接続する場合
LAN ケーブルでルーターと本機を接続し、そのまましばらくお待ちください。



【 ネットワークは良好な状態です 】と表示されたら【 次へ 】を左クリックします。

- ・無線 LAN でインターネット接続する場合
画面の【ワイヤレスネットワーク設定】を左クリックします。



しばらく待つと画面右側に利用可能な Wi-Fi 接続名 (SSID) の一覧が表示されますので、利用する Wi-Fi を選択し、パスワード (暗号キー) を入力して【接続】を左クリックします。

※パスワードはそのまま表示されます。



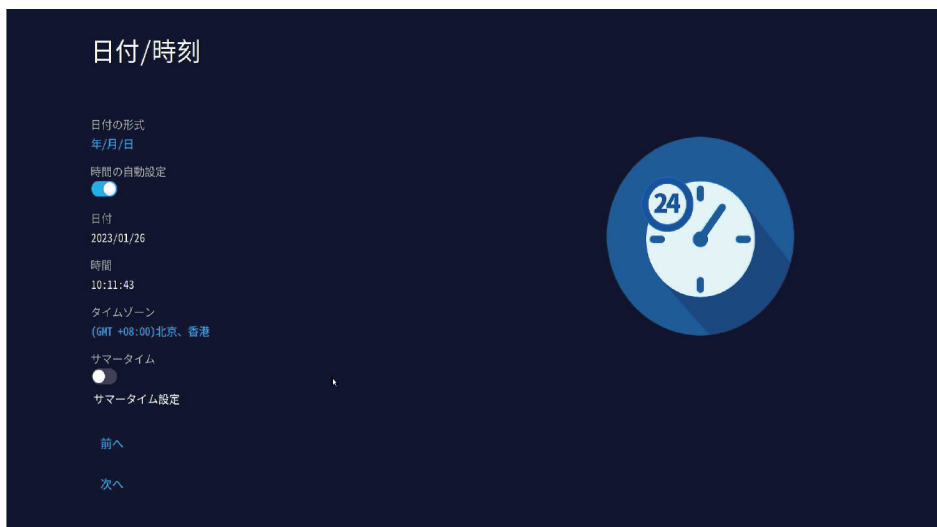
しばらく待ち、【ネットワークは良好な状態です】と表示されたら【次へ】を左クリックします。

⑥ 日付 / 時刻の設定画面になります

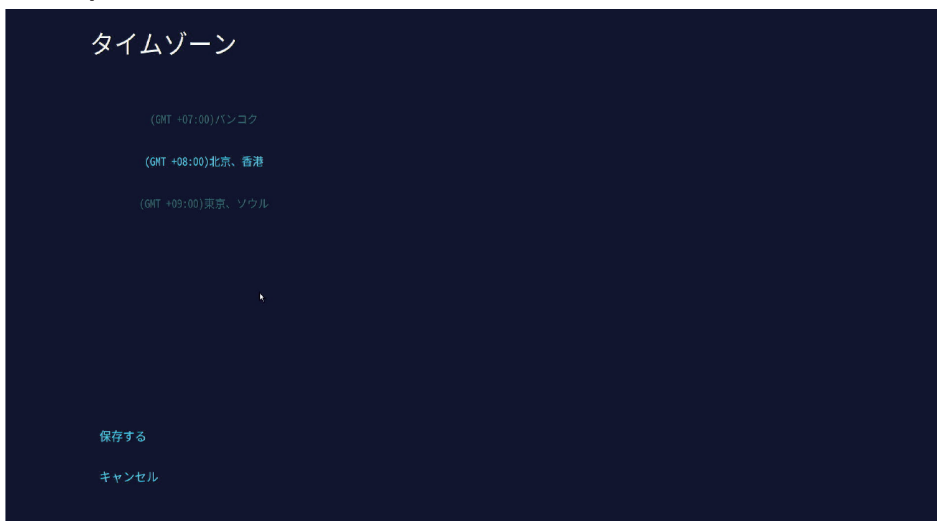
※ ルーターに接続している場合は、現在時刻が自動的に取得されます。

ルーターに接続しないで使用する場合は、【時間の自動設定】を OFF に変更し、日付・時間を手動で設定してください。

タイムゾーンの下の 【(GMT-8:00) 北京、香港を左クリックします。



【(GMT+9:00) 東京・ソウル】を左クリックしてタイムゾーンを変更します

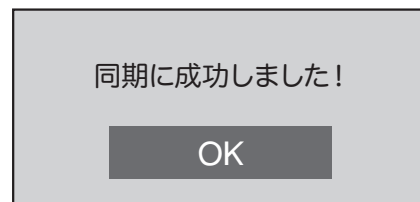


【保存する】を左クリックしてください。

ルーターへ接続している場合は時間の同期 (ネットワーク時間合わせ) が行われます

【同期に成功しました!】とメッセージが表示されたら【OK】を左クリックします。

元の画面に戻りますので右下の【次へ】を左クリックします



⑦ ストレージ管理

HDD なしモデルの場合

microSD カードがスロットに挿入されていない場合は、【ストレージデバイスが検出されません】と表示されます



HDD なしモデルで は録画機能は利用できません
(リアルタイム監視のみの使用となります)

HDD 搭載モデルの場合

【ストレージタイプ：HDD 保存状態：フォーマット済み】と表示されていれば正常です。



【次へ】を左クリックします。

⑧ 無線カメラの登録

※有線 LAN カメラの接続設定は、初期設定完了後に行います (→ P.17)
【カメラのリアルタイム画面を表示】と表示されます。



本機対応のカメラの電源を入れてください

画面右側の部分にカメラの映像が表示されたら接続成功です

しばらく待っても映像が出ない場合は、カメラのリセットボタンを長押しして、カメラをリセットしてください



2 台以上のカメラを接続する場合もこのステップで電源を入れ接続設定をしてください
すべてのカメラの映像が表示されたら 【次へ】を左クリックしてください。

⑨ パスワードの設定

本機を管理するためのパスワードを設定してください(6文字～19文字)。
英数字・記号が使用できます。※パスワード設定を省略することはできません。

確認用を含め、同じパスワードを2回入力し 【次へ】を左クリックします

※【自動パスワード】のチェックを外すと必要な場面で毎回パスワードの入力を求められます
ので安全性を高める事ができます (チェックをつけたままにすることもできます)

⑩ アプリのダウンロード

カメラの映像をスマートフォンアプリで見る機能を利用する場合は、左側の QR コードから
アプリ (WTW-EAGLE) をインストールします (あとでインストールすることもできます →
P.31)

アプリの使用方法は 【スマートフォンアプリを利用する (→ P.31) を参照ください【完了】
を左クリックすると初期設定は完了になります。

ログイン・ネットワークの設定

▶ メイン画面ログイン・右クリックメニュー

モニターの電源接続が完了し電源を入れるとメイン画面が表示されます。

メイン画面表示のときにマウスを右クリックすると、画面上にメニューが表示されて各項目を選択できるようになります。



分割画面	分割画面/1 画面表示が選択できます ※ 1 / 4 / 6 / 8 / 9 / 10 分割が選択可能です
ビデオ再生	録画された映像を再します
カメラ設定	カメラ設定：カメラ登録・設定をおこないます
システム設定	メインメニューを表示します
CH 移動	分割画面の並び順を変更します
デバイス診断	カメラの診断をおこないます
ネットワーク	本体とカメラの接続設定・本体と外部ネットワークの接続設定をおこないます
電源 OFF	ログアウト・再起動・電源 OFF をすることができます

メニュー操作を有効にするために、ログインが必要です。

※本体電源投入時やログアウト操作をした後、自動ログアウトされた後には必ずログインが必要です

初期設定のパスワードは【11111】です。パスワード入力欄をクリックし、画面上のキーボードで【11111】と入力して【OK】をクリックしてください

ユーザー名

admin

パスワード

[OK]

取り消し

▶ パスワード変更方法

セキュリティ向上の為、パスワードの変更を推奨します。(必ず忘れない様メモしてください)

1. 右クリックメニューを開き、【システム設定】をクリックします。ログアウト状態の場合はログイン画面が表示されますので、設定したパスワードを入力して【OK】をクリックしてください(変更していない場合、初期パスワードは【11111】です)



2. メインメニューで【アカウント / APP】をクリックしてください。



3. 画面下部の【パスワードの変更】をクリックしてください



4. 現在のパスワードと、新しいパスワードを入力し、右上の【保存】をクリックしてください。
※パスワードは半角英数字・記号で 6 文字以上 19 文字以内です

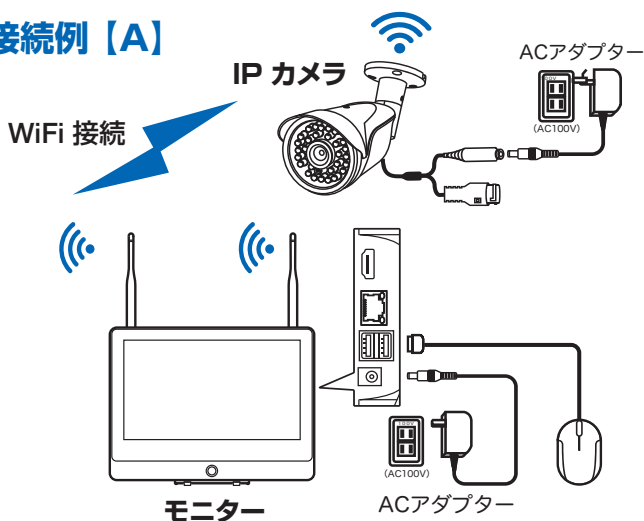


▶ イペアリングの仕方 (無線)

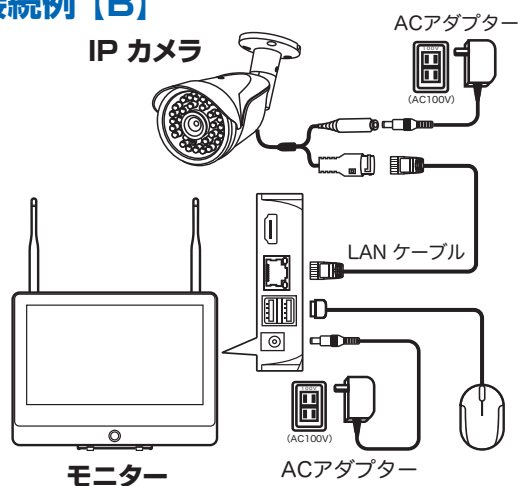
IP カメラの登録をします

購入時、設定希望された機器については、カメラ登録は終了していますので下記の操作の必要はありません。

接続例【A】



接続例【B】



接続例【A】の場合、カメラおよびモニターの電源を入れ、電波の届く範囲(可能であれば机の上で行う)にカメラを置き、カメラについているリセットボタンを長押しし、カメラを初期状態にします。

※リセットボタンがついていない機器は、接続がうまく行えなかった場合、接続例【B】で設定してください

接続例【B】の場合、カメラとモニターをLANケーブルで直接つなぎます。カメラが複数台ある場合は1台毎に接続して設定してください。

1. 準備が整ったら右クリックメニューから【カメラ設定】をクリックしてください。



2. 【カメラ設定】画面下の【⊕】をクリックし、【カメラの電源投入】画面で【次へ】をクリックしてください。

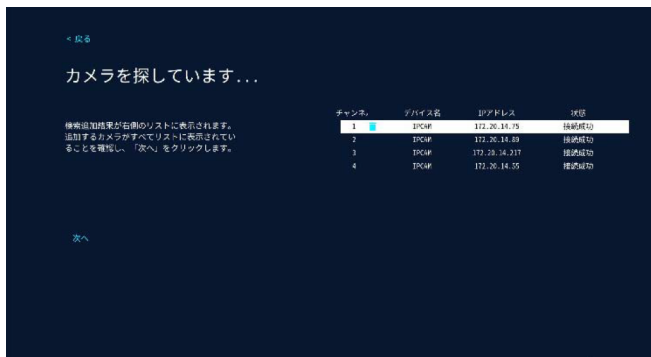


3. 【カメラを探しています・・・】画面に移り、しばらく待つと画面右側に接続されたカメラが表示されます。

※接続例【A】(無線接続)でカメラが表示されない場合、いったんこのステップを最後まで終了し、接続例【B】のように有線 LAN ケーブルでカメラと録画機を接続して再度登録作業を行って下さい。

すべてのカメラが表示されたら、画面左下の【次へ】をクリックしてください。

【カメラのリアルタイム画面を表示】で接続されたカメラの映像を確認し、【次へ】をクリックして下さい。



4. 【カメラ設定】画面に接続されたカメラの一覧が表示されます。

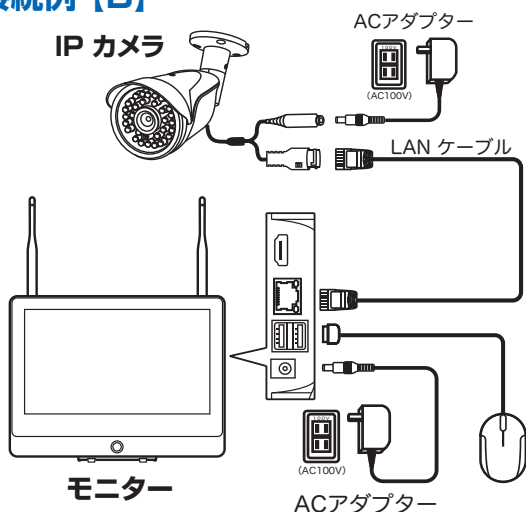
【戻る】→【戻る】でメイン画面に戻ります(登録されたカメラの映像が表示されます)

※画面の分割数は登録したカメラの台数によって変化します。画面の分割方法は右クリックメニューの【分割画面】から変更することができます。

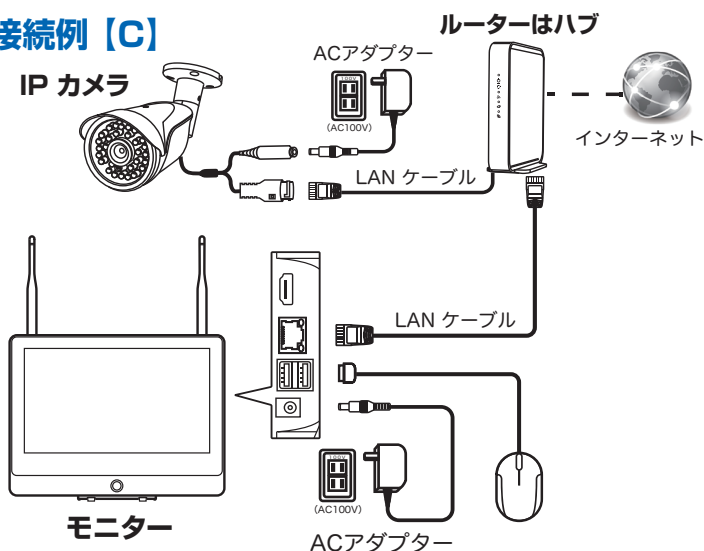


▶ 有線でカメラを接続します

接続例【B】



接続例【C】



接続図のように、カメラとモニターをLANケーブルで直接つなぎます。
カメラが数台ある場合は、1台毎に接続し設定してください。
※接続は、接続例【C】・接続例【B】どちらでも対応できます

1. 上記接続を確認したのち、右クリックメニューから【カメラ設定】を選択してください。



2. 【カメラ設定】画面下の【⊕】をクリックし、【カメラの電源投入】画面で【次へ】をクリックしてください。



3. 【カメラを探しています・・・】画面に移り、しばらく待つと画面右側に接続されたカメラが表示されます。

すべてのカメラが表示されたら、画面左下の【次へ】をクリックしてください。

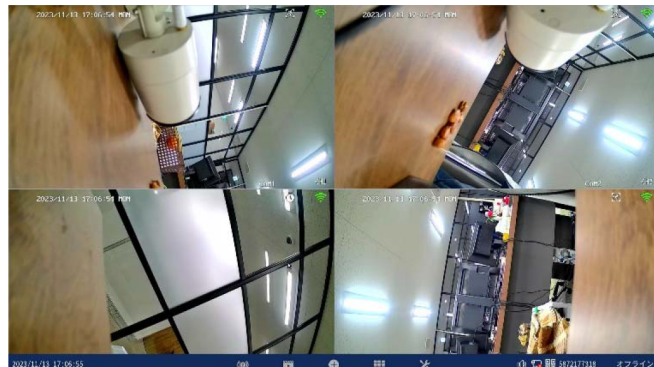
【カメラのリアルタイム画面を表示】で接続されたカメラの映像を確認し、【次へ】をクリックして下さい。



4. 【カメラ設定】画面に接続されたカメラの一覧が表示されます。

【戻る】→【戻る】でメイン画面に戻ります(登録されたカメラの映像が表示されます)

※画面の分割数は登録したカメラの台数によって変化します。画面の分割方法は右クリックメニューの【分割画面】から変更することができます。



▶ リピーター機能

カメラと録画機の距離が遠い場合や、間に障害物があって電波が弱く通信ができない場合、中間地点に別のカメラを設置することで通信を中継することができます（リピーター機能）。中継は最大で3台までつなげることができます。



通信が不安定で映像が乱れたり途切れたりする場合に、リピーター機能を利用することで改善される場合があります。

※標準カメラはリピーター機能を利用できますが、オプションカメラの中にはリピーター機能を搭載していないものもありますのでご注意ください。

リピーター機能を利用しても改善しない場合や、リピーター機能を利用できない場合は、有線 LAN 接続でご利用ください（有線 LAN 接続したカメラは、リピーター機能を使用できなくなります）。

カメラを登録する際の注意点

必ずカメラを設置する前に録画機の近くでリピーター設定をしてください（電波の届かないカメラは設定できません）

1. 右クリックメニューから【ネットワーク】を選択してください。



2. 【ネットワーク設定】画面で【カメラリピーター】をクリックしてください。

リピーター設定画面が表示されます。



3. 中継するカメラの右側の【⊕】をクリックすると、中継先カメラを選択するプルダウンメニューが表示されます。

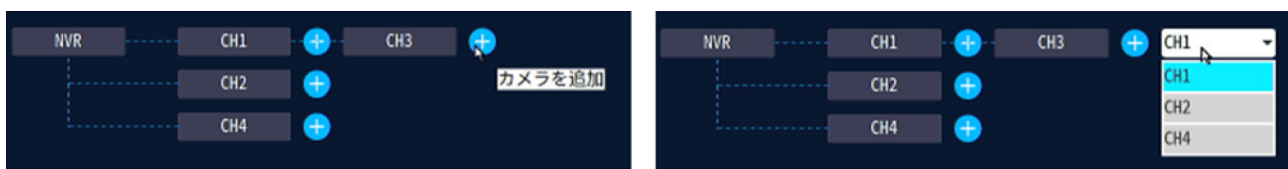


4. メニューから、中継先カメラを選択してください(例：CH3 を選択)。



カメラ CH3 を CH1 が中継する構成に設定されました。

5. カメラ右側に【⊕】の表示されているカメラは、さらに先に中継カメラを設定することができます。



6. カメラ CH3 の先に CH4 が中継カメラとして設定されました。この構成では、CH4 の先や、CH1・CH3 に中継カメラを追加することはできません(中継接続は最大 3 台まで)



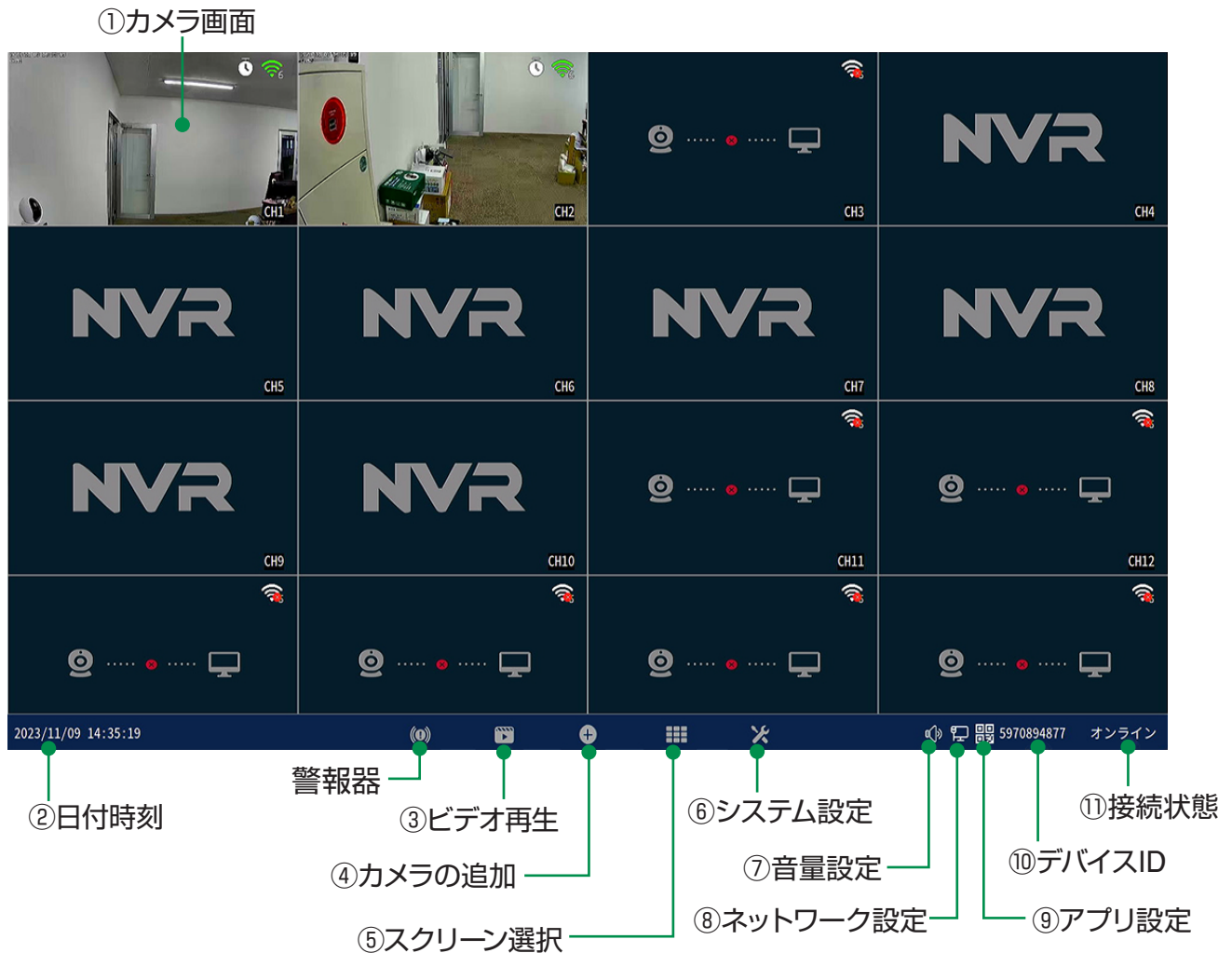
7. 設定が終わったら【変更内容を保存】をクリックして設定を保存してください。



メイン画面

メニューバー

メイン画面でマウスを動かすと、画面下部にメニューバーが表示されます。



- | | |
|--|---------------------------------|
| ① カメラ画面 | ダブルクリックで 1 画面表示と分割画面表示が切り替わります |
| ② 日付時刻 | 左クリックすると日付時刻の設定に入ります |
| ③ ビデオ再生 | 録画された映像を再生します (→ P.25) |
| ④ カメラの追加 | カメラの追加接続設定を行います |
| ⑤ スクリーン選択 | 分割画面を選択してください |
| ⑥ システム設定 | 各種設定を行います |
| ⑦ 音量設定 | 音声出力の音量を調整します。 |
| ※音声は、デフォルトで HDMI 出力になっています。システム設定→一般設定から、スピーカーも選択できます。 | |
| ⑧ ネットワーク設定 | ネットワーク設定を行います |
| ⑨ アプリ設定 | アプリとデバイス ID を表示します |
| ⑩ デバイス ID | 本機のデバイス ID を表示します |
| ⑪ 接続状態 | 外部ネットワークの接続状態です (オンライン・オフライン) |
| ⑫ 警報器 | スピーカー内蔵カメラから警報音を鳴らします |

右クリックメニュー

メイン画面上でマウスを右クリックすると、メニューが表示されます。
(メニュー外の場所で左クリックまたは右クリックすると非表示になります)

画面を分割	画面の分割数と割り当てを変更
ビデオ再生	録画された映像を再生 (→ P.25)
カメラ設定	カメラの設定を行います
システム設定	システムの各種設定を行います
チャンネル移動	画面のカメラ表示位置を入れ替えます
デバイス診断	カメラ・本機の状態を表示します
ネットワーク	ネットワーク設定を行います
電源 OFF	ログアウト・再起動・閉じる (システム終了)



ユーザー名・パスワードについて

設定画面を呼び出す際に、ログイン画面が表示され、
ユーザー名・パスワードの入力が必要になります。
初期設定のパスワード設定で 【自動パスワード】 のチェックを
外さなかった場合は、パスワードが入力された状態で入力画面
が表示されます
今後パスワードを自動入力したくない場合は
【自動パスワード】のチェックを外してログインしてください。



【ご注意 パスワード忘れ】は機能しません

ログインパスワードを忘れた場合、パスワードリセットを行うため、本機を弊社にお
送り頂くことになります。
必ず、パスワードはご自身で忘れないよう管理をお願いします。

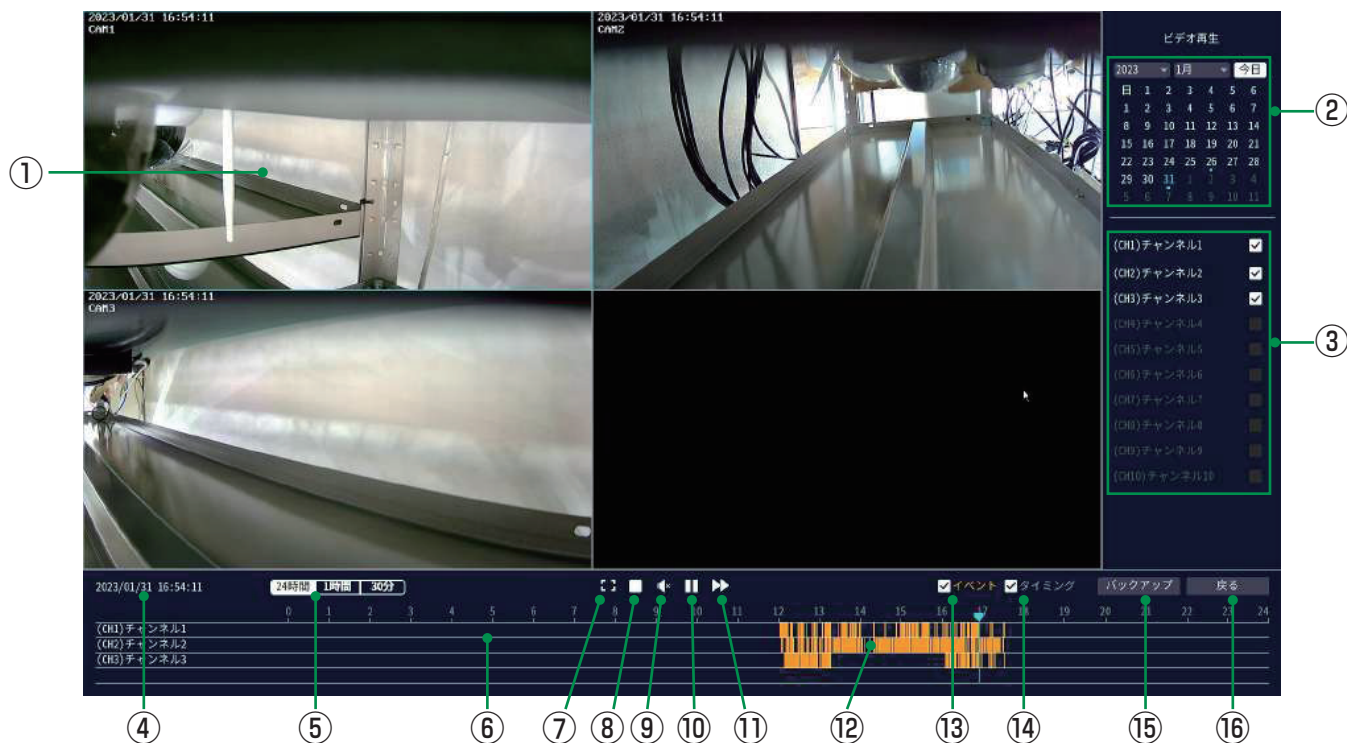
電源オフの方法

右クリックメニューの 【電源OFF】 → 【シャットダウン】を左クリックしてください
確認メッセージが表示されますので 【はい】を左クリックしてください

【電源を安全にオフにできるようになりました】と表示されたら、本機から電源コネクタを
抜いて電源を切る事ができます

録画の再生

メニューバーもしくは右クリックメニューの【ビデオ再生】をクリックしてください。
ログイン画面が表示された場合は、ユーザー名・パスワードを入力してログインして下さい。



- ①再生画面 再生中のカメラ録画映像が表示されます。
- ②カレンダー 日付を選択します。録画データがあると日付の下に点が表示されます。
- ③チャンネル選択 再生するカメラのチャンネルを選択します。同時に2つ選択可能です。
※2つ選択した場合は、録画映像が2つ並んで表示されます。
- ④日付時刻 再生中の日時が表示されます。
- ⑤時間幅の切り替え タイムバーの時間幅を切り替えます。
- ⑥タイムバー 再生中のチャンネルの録画状態を表示します 検知録画は黄色、
常時録画は灰色で表示されます 黒色の部分は録画データがありません
- ⑦画面拡大 画面右側の操作部分を非表示にして再生画面を拡大します。
マウスカーソルを上の方に移動させると下側の操作部分も非表示になり、画面全体で再生映像を表示することができます。
- ⑧画面分割切り替え 複数チャンネル選択時に1画面表示 / 分割画面表示を切り替えます。
- ⑨音声出力切り替え 再生中の録画映像の音声出力をオン/オフにします
- ⑩再生/一時停止 録画映像の再生を一時停止/再開します
- ⑪倍速再生 左クリックすると2倍速・4倍速・8倍速再生に切り替わります
さらに左クリックすると1倍速に戻ります
※記録媒体がSDカードの場合は使用出来ません
- ⑫再生カーソル タイムバー上を左クリックするとその時刻から再生を開始します
- ⑬イベント イベント録画(検知録画)をタイムバーに表示します
- ⑭タイミング 常時録画(検知以外の録画)をタイムバーに表示します
- ⑮バックアップ USBメモリーに映像のバックアップを保存します
- ⑯前に戻る 録画再生画面を終了し、メイン画面に戻ります
※再生画面のどこかで右クリックしても再生が終了します

録画データの取り出し（バックアップ）

HDD もしくは microSD カードに録画された内容の一部を USB メモリーや microSD カードに保存して取り出すこと（バックアップ）ができます（データ形式：mp4）

	録画デバイス	バックアップ先メディア
HDD 内蔵モデル	内蔵 HDD	microSD カード または USB メモリー
HDD なしモデル	microSD カード	USB メモリー

※バックアップ先メディアは、あらかじめ PC 等で FAT32 形式でフォーマットしてください。

他のフォーマット (exFAT, NTFS など) の場合は、バックアップを保存することができません。

バックアップ手順

- ①録画再生画面に入り画面右側の操作部分でバックアップをとりたい日付・チャンネルを選択してください ※カメラが 2 台以上の場合はチャンネルは 1 つだけ選択してください
- ②画面下側のタイムバーでバックアップをとりたい時間を左クリックし、一時停止してください。
- ③画面右下の【バックアップ】を左クリックしてください
バックアップ画面左側にバックアップするチャンネル・日付・時間範囲が表示されます
※時間範囲は約 1 分間～ 3 分間程度の間で変動があります
右側の【必要なスペース】に保存に必要なメモリー容量が表示されます



④USB メモリーにバックアップを保存

- ・画面右側のストレージデバイスが 【検出されません】と表示されている状態のまま、【バックアップ】を左クリックしてください。
- ・【USB ストレージデバイスが見つかりません！ 1 分以内に USB メモリーを挿入してください USB 自動バックアップの挿入】というメッセージが表示されますので 1 分以内に本体後面の USB ポートからマウスを取り外しかわりに USB メモリーを差し込んで下さい



- ・USB メモリーが認識されると自動的にバックアップデータが保存されます。
- ・バックアップが終了したら USB メモリーを取り外し USB ポートにマウスを差し込んでください

⑤バックアップ終了後、マウスの右クリックで再生画面に戻ります。

バックアップされた映像データは PC 等に読み込んで再生することができます
(mp4 形式の動画データを再生可能なソフトウェアをご使用ください)

カメラ設定・録画モードの変更

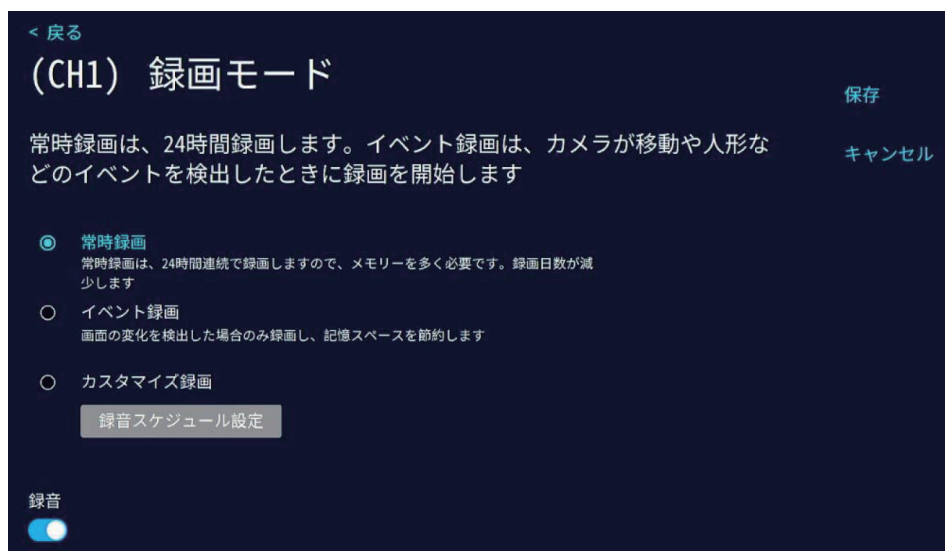
登録されているカメラごとに設定および録画モードを変更することができます。

右クリックメニュー → カメラ設定を選択すると、カメラ一覧が表示されます。

マウスを操作して、カメラを選択してください。画面右側に現在の設定が表示されます。



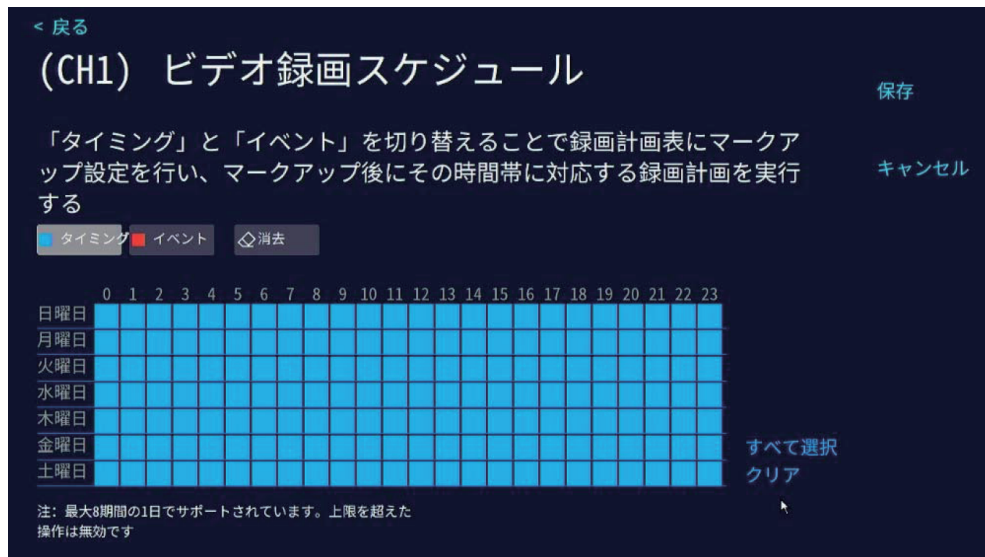
①録画モード



- 常時録画 : 常に録画します
- イベント録画 : カメラが動きや人の形などイベントを検出したときに録画します。

イベント録画を実行するには、さらに【スマートビデオ検出】をONにし、インテリジェント検出設定で【カスタム検出領域】をONにする必要がありますのでご注意ください。

- カスタマイズ録画 : 曜日・時間ごとに常時録画・イベント録画・録画 OFF を設定できます。【録画スケジュール設定】をクリックすると以下の画面が表示されます。



- 【 タイミング 】(水色) → 連続録画を行います
- 【 イベント 】(赤色) → イベント録画を行います
- 【 消去 】(白色) → 録画をおこないません

【タイミング】【イベント】【消去】のいずれかをクリックしたのち、スケジュール表内の四角形をクリックすると、その時間の録画モードを変更することができます。

※1日あたり8つまでの時間帯を設定できます。上限を超えた操作はできません

設定終了後、画面右上の【保存】をクリックして設定を保存してください。

設定を保存せずに終了するときは、画面右上の【キャンセル】をクリックしてください。

● 録音：録画映像の音声あり(ON)/ 音声なし(OFF)を切り替えます。

②スマートビデオ検出：ON にすると、イベント検出機能を利用できます。
イベント録画をする際には、必ず ON にしてください。

③インテリジェント検出設定



- ・カスタム検出領域 : イベント録画をする場合は必ずONにしてください。
ONにすると、右側の画面内に、イベント検出領域が赤色の枠で表示されます。
画面の一部のみを検出領域にする場合は、【クリア】をクリックして検出領域を削除したのち、画面内をマウスで左ドラッグすると、検出領域を指定できます。
- ・感度 : 検出感度を設定できます
(最高・高・中・低・最低の5段階)。
- ・インテリジェント検出タイプ : 【人形偵察】をチェックすると、人の形を検出します。
- ・人形フレームスイッチ : 人の形を検出した際に、画面内の検出場所に枠を表示します。

設定を保存する場合は右上の【保存】、保存せず終了する場合は【キャンセル】をクリックしてください。

- ④音声アラーム : スマートビデオ検出が ON のとき、検出時に音声アラームを発します。
(利用できないカメラでは、ON にできません)
- ⑤スポットライト警報 : スマートビデオ検出が ON のとき、検出時にライトを点灯します。
(利用できないカメラでは、ON にできません)
- ⑥アラームプッシュ通知 : APP → 検出時にスマートフォンアプリに通知します
Email → 本機ではご利用いただけません
- ⑦アラーム継続時間設定 : アラーム検出を有効にする時間帯を設定できます。
- ⑧コピー設定 : カメラ左側の○をクリックし、【適用】をクリックすると同じ設定を他のカメラにコピーして適用します。



スマートフォンアプリを利用する

本機に接続されたカメラの映像を遠隔地からスマートフォンアプリで見ることができます。

※本機はIPv6回線には対応しておりません(遠隔地からスマートフォンでアクセスできません)。IPv6回線をご利用の場合は、プロバイダーに依頼してIPv4回線への切り替えが必要となります。

※モバイル回線を利用したインターネット回線(モバイルルーターや、コンセントに挿すだけのリーター)にも対応しておりません 有線のインターネット回線のみ対応です

アプリのインストール

再生画面下部メニューバーの右側にある QR コードアイコンを左クリックするか、右クリックメニューから 【システム設定】→【アカウント / APP】を選択して左クリックしてください。



【アプリのダウンロード】 ページ右側の【APP】の QR コードをスマートフォンで読み込み、アプリ(WTW EAGLE)をインストールしてください。

※App Store または Google Play で 【WTW EAGLE】を検索してインストールすることもできます

ユーザー登録

インストールが完了したら
【WTW-EAGLE】アイコンをタップし
アプリを起動してください



WTW-EAGLE

ユーザー登録（例 iPhone）
アプリを起動し

①【アカウント登録または登録】をタップしてください

②メールアドレスを入力してください

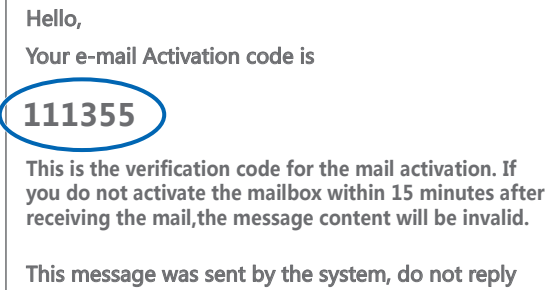
③利用規約にチェックを入れてください

④【OK】をタップしてください

入力したメールアドレスに

system@support.eseecloud.com から

確認コード（6桁の数字）が送られますので確認してくだ
さい



⑤送られてきた確認コードを入力してください

⑥パスワードを任意で入力してください

⑦同じパスワードを下の段に入力してください

⑧【OK】をタップしてください

パスワードは英数字使い 6文字～20文字以内で入力し
てください

登録が完了したら右の写真のようになります

ログイン

+81

パスワード ①

[パスワードを忘れましたか？](#) [アカウント登録](#)

OK

☒ パスワードを記憶する

アカウント登録

②

メールアドレスまたは電話番号

④ OK

☐ 利用規約とプライバシー規約に同意します。

③

[ログインはこちら](#)

パスワード設定

確認コードが◎□△@yahoo.co.jpに送信されました。確認してください。

確認コードの入力 ⑤

確認コードをもう一度取得してください。(29S)

パスワード ⑥

パスワード ⑦

パスワードは、英数字・記号を使い6～20文字で入力してください。大文字、小文字は区別されます。

OK ⑧

デバイス グループ

+

デバイスを追加

デバイス デモ モール アカウント

本機の登録

- ①【WTW EAGLE】アプリを起動し、画面右上の【⊕】もしくは画面下部の【スマートデバイスを追加】をタップしてください。

【デバイスの追加】画面で、スマートフォンのカメラが起動します。

(カメラの使用許可を求められた場合は、許可してください)

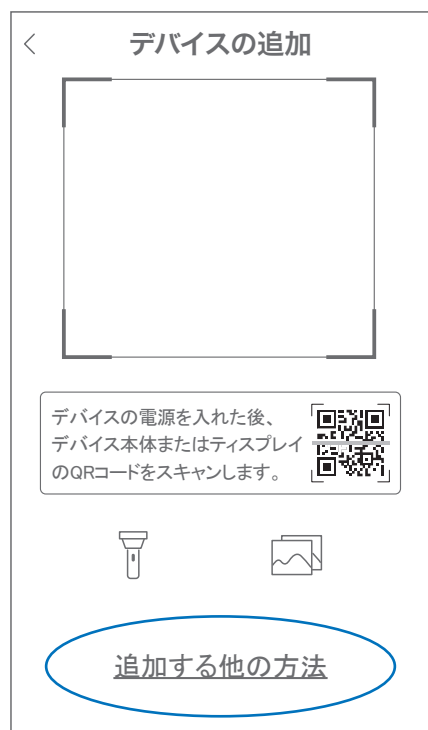
- ②本機の再生画面・下部メニューバーの QR コードアイコン、もしくは右クリックメニューから【システム設定】→【アカウント /APP】で下の画面を呼び出してください。



- ③スマートフォンのカメラで、本機の【アプリのダウンロード】画面左側に表示された機器 ID の QR コードを読み取って下さい。

- ④正常に登録されると右の画面のように表示されますので、【デバイス名】に任意の名前を入力してください（例：自宅、店舗など）

- ⑤【完了】をタップすると、登録完了です。



アプリの使用方法

トップ画面

- ① デバイス別表示 / グループ表示を切り替えます。
- ② デバイス追加時タップします
- ③ デバイスの名前を表示します
- ④ カメラの ID 番号を表示します
- ⑤ アラームの ON/OFF・設定画面・デバイス名の変更・デバイスの削除が出来ます
- ⑥ デバイス(録画機またはカメラ)の映像を表示します。
デバイスがネットワークに接続されていない時は、この付近に【オフラインデバイス】と表示されます。
- ⑦ 警報通知の履歴を確認できます。
- ⑧ 他のユーザーとデバイスを共有します
- ⑨ 録画内容を再生します。
- ⑩ デバイス一覧画面を表示します
- ⑪ 本機非対応
- ⑫ 塚本無線商品案内
- ⑬ アカウント情報やアプリの各種設定をおこないます



ライブビュー画面

カメラのライブビュー画面（リアルタイム映像）を見ることができます。

※連続して見られるのは10分間以内です。

10分経過すると、いったん接続が切れますので、続けて見る場合は再接続してください。

①画面を戻します。

②タイトル・通信速度を表示します

③設定画面を表示します。

④映像表示を切り替えます。

映像表示部をダブルタップ(2度押し)すると分割表示・1台表示・拡大表示が順に切り替わります。

映像表示部を左右にスワイプする(指でなぞる)と次のカメラの画像に切り替わります。

⑤画面の分割数を変更します。

⑥画質を切り替えます。HD：高画質 / SD：標準)
高画質時はデータ通信量が増加します。

⑦マイク搭載カメラの場合音声の再生を ON/OFF

⑧現在の再生画面をスマートフォンに保存（静止画）

⑨現在の再生画面をスマートフォンに録画（動画）

⑩全画面表示に切り替えます。

⑪首振り機能つきカメラの場合首振り操作できます。

⑫録画内容を再生します

⑬検知の履歴を確認できます。

⑭首振り機能つきカメラの場合、よく見る場所を登録できます。

⑮通話対応カメラの場合、通話を開始します。

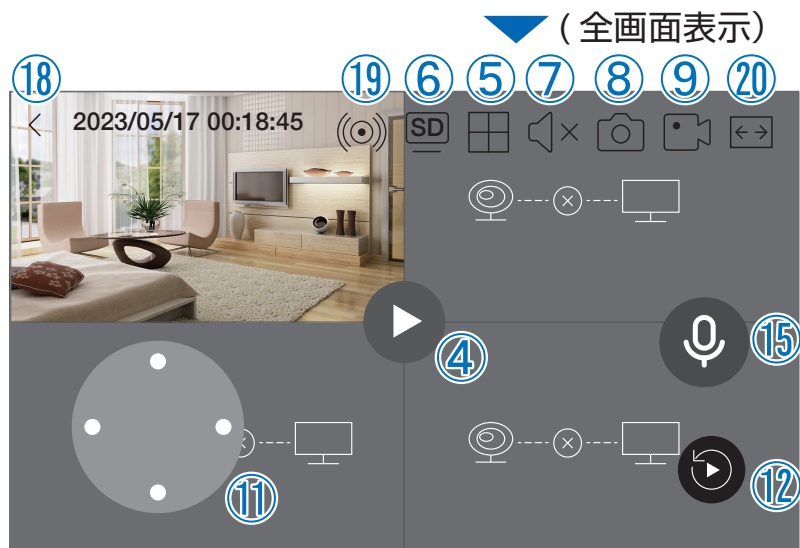
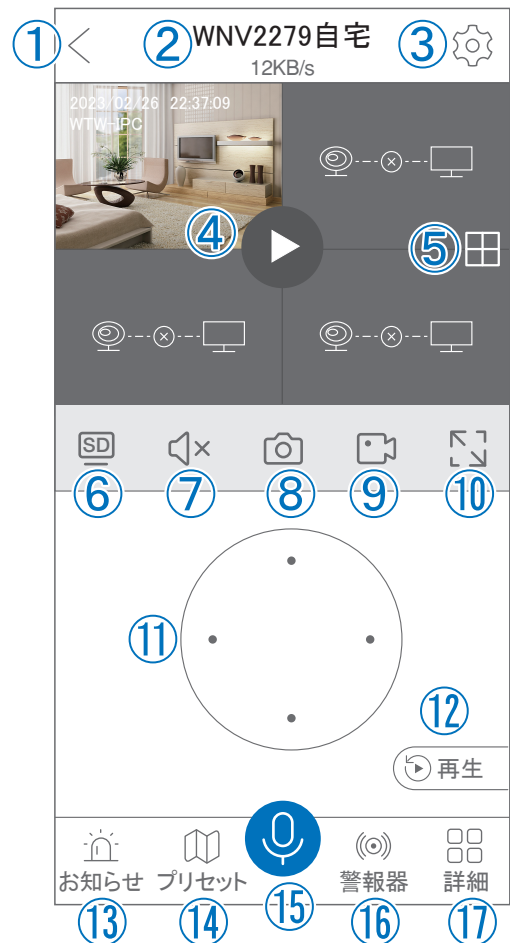
⑯カメラ本体からアラームを鳴らします（対応しているモデルのみ）

⑰その他の機能（巡回・アルバム閲覧・PTZ 調整・赤外線暗視・動体検知）の設定をおこないます。

⑱全画面表示を終了します

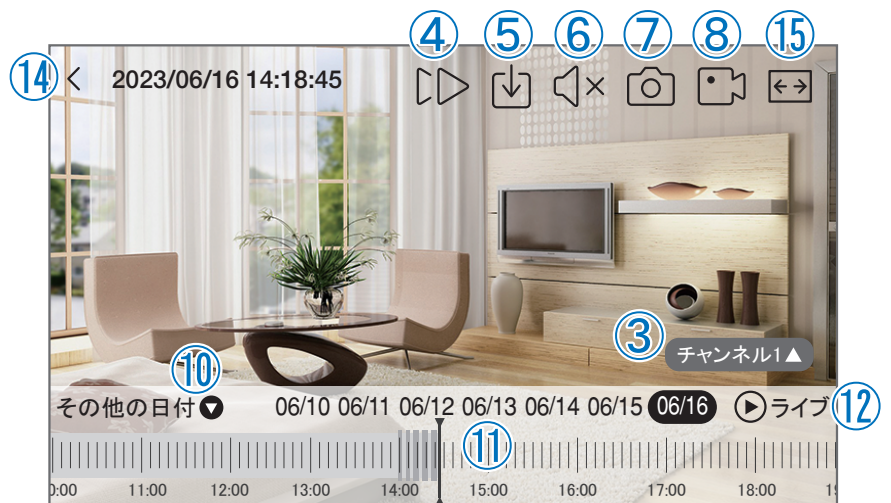
⑲カメラからアラームを鳴らします（⑯と同じ）

⑳ 画面全体に拡大表示します（ほとんど変化がない場合があります）



リプレイ（録画再生）画面

- ① トップ画面に戻ります。
- ② 設定画面を表示します
- ③ 再生するカメラ（チャンネル）を切り替えます。
- ④ 本機非対応
- ⑤ 録画データを選択してダウンロードします。
- ⑥ 音声の再生を ON/OFF します。
- ⑦ 再生中の画面をスマートフォンに保存します（静止画）
- ⑧ 再生中の映像をスマートフォンに保存します（動画）
- ⑨ 全画面表示に切り替えます
- ⑩ 再生する録画の日付を切り替えます
- ⑪ タイムバーを左右にスワイプ（指でなぞる）ことで、再生する時刻を選択します。タイムバー上で 2 本指を開いたり閉じたりすると、タイムバーの目盛り間隔を広げたり縮めたりできます。
- ⑫ ライブビュー画面に戻ります。
- ⑬ 録画データを選択してダウンロードします（⑤と同じ）
- ⑭（全画面表示時のみ）全画面表示を終了します。
- ⑮（全画面表示時のみ）画面全体に拡大表示します（ほとんど変化のない場合があります）。



▲（全画面表示）

他のスマートフォンに視聴を許可する (デバイスの共有：シェア機能)

共有元スマートフォンの操作

- ①【 WTW-EAGLE 】アプリのトップ画面【 共有 】をタップしてください。
- ②【 デバイス共有 】画面の【 権利の共有 】で、共有相手に許可する機能を選択してください。
- ③【 QR コードの有効期間 】で、表示する共有用 QR コードの有効期間を選んでください。

有効期間を短くすると、QRコード画像が流出した場合、意図しない相手に共有されるのを防ぐことができます。

デバイスパスワードを設定する	
安全に共有するために、デバイスのパスワードを設定して下さい	
キャンセル	設定

パスワードが設定されていない機種については設定が必要となります。
7文字以上のパスワードを設定してください



< デバイス共有 完了	
共有の権限	
② ビデオプレビュー	<input checked="" type="checkbox"/>
ビデオ再生	<input type="checkbox"/>
警報通知	<input type="checkbox"/>
設定	<input type="checkbox"/>
QR コードの有効期間	
③ 常に有効	<input checked="" type="checkbox"/>
カスタム	5 分



(参照) 全ての権限を許可する場合、全てにチェックを入れます。すぐにシェアできない場合、有効期限を常に有効にしておくと後からでも有効になります

- ④右上の【 完了 】をタップすると、共有用のQRコードが表示されます。

※【 シェア 】をタップすると、メールやメッセージアプリ等で、遠隔地にいる共有相手に QR コードの画像を送ることができます。

- ⑤共有相手のスマートフォンに【 WTW-EAGLE 】アプリをインストールし、ユーザー登録をおこなって下さい(P.25 参照)
- ⑥共有相手のスマートフォンで【 WTW-EAGLE 】アプリを起動し、画面右上の【+】をタップして、④で生成した共有用 QR コードを有効期間内に読み込んでください。
- ⑦【 カメラ追加 】画面で【 追加 】をタップしてください。
- ⑧アプリトップ画面に共有したデバイスが表示されます。※デバイスの名前の前に【(共有)】と表示されます。

